

責任ある鉱物調達に対する 第三者レビュー報告



セイコーエプソン株式会社 御中

2024年3月11日

ビューローベリタスジャパン株式会社
システム認証事業本部

ビューローベリタスジャパン株式会社(以下、ビューローベリタス)は、セイコーエプソン株式会社(以下セイコーエプソン)が実施した責任ある鉱物調査の取り組みに関しての紛争鉱物対応方針、紛争鉱物調査プログラム・調査結果等報告に関する社内の役割と責任、紛争鉱物調査プログラム、紛争鉱物調査計画に対してレビューを実施した。

レビューの目的は、セイコーエプソンが実施した手続きについて客観的証拠に基づき評価し、独立した立場からレビュー意見を示すことである。

1. レビューの範囲

セイコーエプソンが設計した OECD Due Diligence Guidance for Responsible Supply Chains of Minerals from Conflict-Affected and High-Risk Areas (OECD 紛争鉱物ガイダンス) に基づく責任ある鉱物調査の取り組みに関しての紛争鉱物調査方針、紛争鉱物調査プログラム・調査結果等報告に関する社内の役割と責任、紛争鉱物調査プログラム、紛争鉱物調査計画、調査結果等報告に対してレビューを実施した。運用の確認はビジュアルプロダクツ事業部の取り組みを対象とした。

2. レビューの基準

レビューは、以下の基準を参考に、ビューローベリタスが定めるレビュー手順に沿って実施された。

参考にした基準

- ・ OECD Due Diligence Guidance for Responsible Supply Chains of Minerals from Conflict-Affected and High-Risk Areas (OECD 紛争鉱物ガイダンス) Third Edition

3. レビューの結果

- ・ 責任ある鉱物調達の取り組みに関して、紛争鉱物調査方針を定め、紛争鉱物調査プログラム・報告に関する社内の役割と責任を明確にした上で、紛争鉱物調査計画に基づき、調査を実施されていることが確認された。
- ・ 責任ある鉱物調達の取り組みについて、ウェブサイトに記載されている情報 <https://corporate.epson/ja/sustainability/supply-chain/conflict-minerals.html> について、セイコーエプソンで収集された情報との間に矛盾する内容は認められなかった。

以上